

プレゼンテーション・シート作成問題

平成30年5月施行 職員採用試験

指示があるまで開いてはいけません。

注 意

1. 問題と解答用紙は別になっています。必ず解答用紙に解答してください。
2. 問題は**1題**です。
3. 解答時間は**1時間30分**です。
4. 解答用紙は**1枚**です。
5. 解答用紙の**右上**の所定欄に試験区分（建築（新方式））、受験番号、氏名及びフリガナを記入してください。所定欄以外に、**受験番号、氏名、フリガナ、学校名、勤務先名及び詳細な経歴など個人が特定できるような事柄を記載した場合は採点されません。**
6. プレゼンテーション・シートは、**第2次試験で5分間のプレゼンテーションに使用する前提で作成してください。**
7. あなたが考える表題、課題、解決策等をプレゼンテーション・シートに記載してください。なお、図を用いるなど表現方法は自由です。
8. 使用できる筆記用具等は、**HBの鉛筆又はシャープペンシル、プラスチック消しゴム、鉛筆削り**です。
9. プレゼンテーション・シートは、日本語で作成してください。**日本語でないものは採点されません。**ただし、固有名詞や専門用語などは、必要に応じて、英単語等を使用しても構いません。
10. 解答は太線枠の内側に記載し、太線枠外や裏面には一切記載しないでください。**太線枠の外側及び裏面に記載した分は採点されません。**
11. 下書き等は、この冊子の余白を利用してください。
12. この冊子は持ち帰ることができますが、**解答用紙は絶対に持ち帰らないでください。**

問 題

次の資料1、2は、地震による被害等に関するものである。これらの資料を見て、東京において、首都直下地震への備えを加速し、安全・安心な都市を実現するために、建築技術者として、あなたが重要と考える、建築物の耐震化や木造住宅密集地域の不燃化に向けた具体的な取組を示したプレゼンテーション・シートを作成せよ。

資料 1

【阪神・淡路大震災の特徴的な被害】

建築物の倒壊によって幹線道路が閉塞したことにより、緊急車両の通行が停滞するなど、消火・救助活動や緊急支援物資の輸送などに大きな支障を来した。

※ この部分は、著作権の関係により、
掲載できません。

※ この部分は、著作権の関係により、
掲載できません。

写真 阪神・淡路大震災における建築物の倒壊による道路閉塞の様子

神戸市では、老朽化した木造住宅などが密集し道路や公園などの都市基盤が十分に整備されていない密集市街地において、延焼による大規模な市街地火災が発生し、約7,000棟もの家屋が焼失した。密集市街地では火災による被害のほか、建築物の倒壊により多くの死者が発生し、道路閉塞とあいまって消火・救助活動にも支障を来した。

※ この部分は、著作権の関係により、
掲載できません。

※ この部分は、著作権の関係により、
掲載できません。

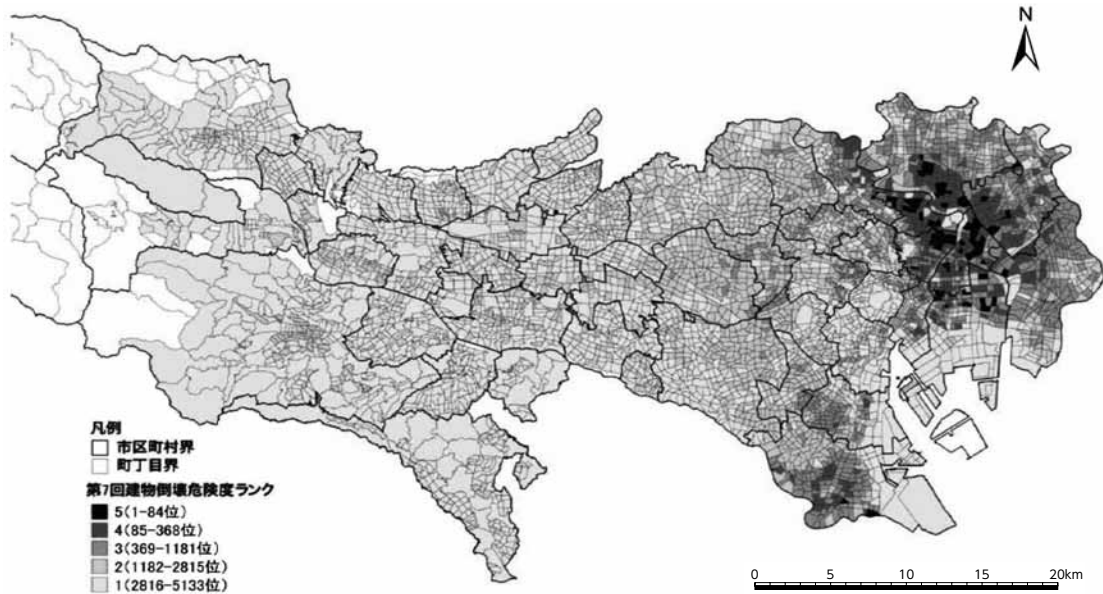
写真 阪神・淡路大震災における市街地火災や建築物の倒壊による道路閉塞の状況

出典：東京都「東京都耐震改修促進計画」より作成

資料 2

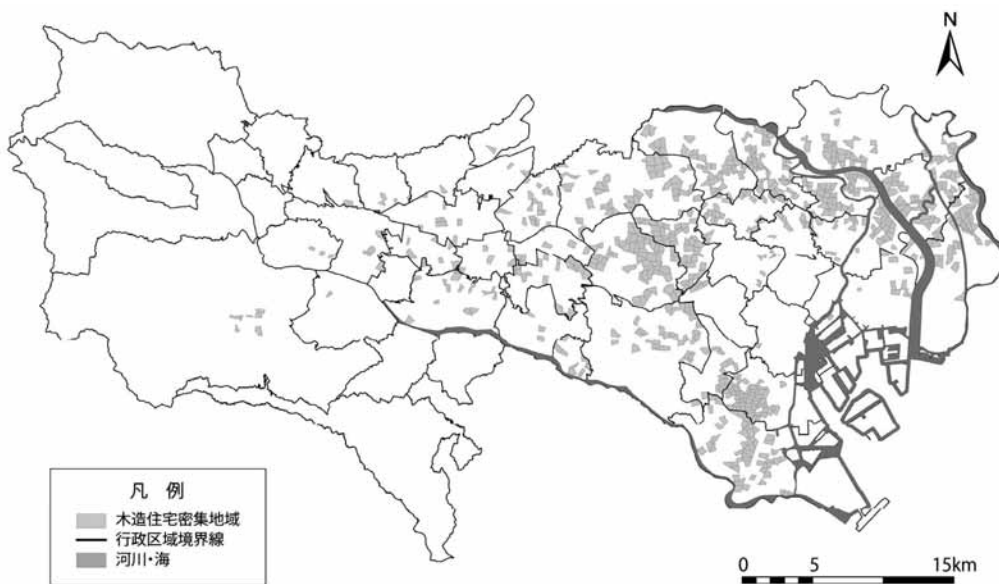
【建物倒壊危険度・木造住宅密集地域】

建物倒壊危険度が高い地域は、沖積低地や谷底低地に分類される地盤上にあり、老朽化した木造住宅や軽量鉄骨造の建築物が密集している荒川や隅田川沿いのいわゆる下町地域を中心に分布している。



出典：東京都「東京都耐震改修促進計画」より作成

戦後の復興期や高度経済成長期に形成された、山手線外周部付近の木造住宅密集地域では、接道条件が悪いことや狭小敷地などにより、老朽木造建築物の更新が進んでいない。



出典：東京都「防災都市づくり推進計画（改定）」より作成